

基礎経済科学研究所 自由大学院

大阪第三学科(金融流通協同組合論ゼミ)からのたより

2020年6月5日号

\*ゼミ再開のお知らせ：6月10日からゼミを再開いたします。

皆様、この間いかがお過ごしでしたか。様々な制限への自主的であるかのような「自粛」、その中でどの生活をどのようにされておられたのか、次回お会いした時にお聴かせください。

4月・5月と4回のゼミを延期・繰り延べいたしました。この間に、職場はテレワーク、大学ではネット授業が行われて、また様々な研究会や会議がネット上で行われました。基礎研でも東京支部が Web 研究会を立ち上げ、全国の方々が視聴する中、コロナ禍での経済状況について議論、論点のひとつは、新自由主義経済の破綻がこの間に明らかになったことです。今回の経済危機（恐慌）が金融からではなく、实体经济から広がっていることに特徴があり、かつての大恐慌よりもっとひどい状態で、全世界に広がっています。伍賀一道さんが働き方 ASU-NET のホームページで、この4月の日本の休業者600万人と報じ、その急増を衝撃的なものと警鐘を鳴らしています。

コロナ禍の中で対応の最前線に立っている医療従事者が「バスに乗るな」とパッシングを受け、彼らを多くの人たちが拍手で褒めたたえても、コロナ患者を受け入れた民間病院に受診者が来なくなり経営危機に陥っています。これが今の日本の状況です。

\*次回6月10日のゼミで萩原本を終わります。9月からの新しいテキストの候補の推薦をお願いいたします。できれば次回にテキストをお持ちよりください。7月8日のゼミで新テキストを決めます。

\*基礎研が21年間過ごした麩屋町の事務所を5月末に閉鎖、「ひと・まち交流館京都」(河原町五条下る東側)のsmallオフィスを移転しました。

\*「ゼミたより」は、基本的にEメールで行います。Eメールが使われていない方には、今後も「ゼミたより」をハガキで送ります。

「ゼミたより」をハガキで連絡をしている方のうち、1年以上参加されず、MLのメールで受信されている方には、今後はハガキ送付を中止させていただきます。基礎研財政再建へのご理解とご理解をお願いいたします。

\*\*\*\*\* ゼミ日程 \*\*\*\*\*

6月10日(水)午後6時半～9時 淀屋橋道修町・アイクルの部屋

萩原伸次郎『世界経済危機と資本論』第6章・第7章 報告：竹内さん

6月24日(水)午後6時半～9時 淀屋橋道修町・アイクルの部屋

マルクス『資本論』第3巻3章 信用制度下の通流手段 報告大村さん

7月8日(水)午後6時半～9時 淀屋橋道修町・アイクルの部屋

個人報告：L. ランダル・レイ：MMT理論について 報告竹内さん

7月22日(水)午後6時半～9時 淀屋橋道修町・アイクルの部屋

マルクス『資本論』第3巻3章 通貨主義・銀行立法 報告者未定

その後 9/9, 9/23

◇第三学科事務局/高田好章：ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755

<http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso